

# 日にあらたに



札幌市立日章中学校  
学校便り 第 500 号  
令和 8 年 1 月 15 日発行  
TEL831-6196 FAX831-2754  
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

## 3学期始業式 学校長より

札幌市立日章中学校  
校長 尾崎 英弥

新しい年が明けて、2週間が経ちます。そして、市内の小中学校は今日から3学期です。3学期は短い学期ですが、大切な学期です。それは、「まとめの学期」だからです。そこで、各学年について期待感を込めて話します。

まずは、3年生です。今は「自分の進路実現」に向けて突き進むのみです。寒さが厳しい時ですが、まずは健康第一で努力を続けてください。やがて「希望の春」がやってきます。もうひとがんばりです。そして、丁度2ヶ月後に迫った、卒業式を立派に作り上げてください。主役は3年生です。

次は、2年生です。この3学期はいろいろな活動で学校の中心となります。「3年生になる準備の期間」が3学期です。何事にも前向きに取組んでください。そして、今年は、自分の「進路」を決める年になります。もう、遠い目標ではありません。

そして、1年生の皆さん。3ヶ月後には後輩が入学してきます。新しく入学してくれる新入生に「あいさつ」「言葉遣い」「服装」など、「これが中学生」という「よき見本」が示せるように、気持ちを入れて生活してほしいです。

今年は現在の2年生も学級編成が行われます。今のクラスの仲間を大切にし、4月からの新しいクラスでもそれぞれの個性を発揮した思いやりのあるクラスを作ってください。2学期の終業式でもお話ししましたが、たわいも無い事で相手をからかったり、傷つけたりすること無く、相手の良い所を認め合い、高め合う3学期としてください。

インフルエンザに関しては、油断を許せない状況であり、本校としても感染症対策を徹底していきますが、自分たちで意識してできるマスクの着用、手洗いや換気などしっかりやっていきましょう。3学期は目標に向かって突き進む。そして、突き進んでいる3年生を、全力を挙げて応援し、送り出してほしいと思います。短い3学期ですが、力を合わせて、よい締めくくりができるように頑張りましょう。



東札幌地区青少年育成委員の方々が作って下さった雪だるまが、新学期に登校して来た生徒の皆さんを迎えてきました。3学期も頑張ろうというエールの気持ちが込められています。

## ◇ 代表生徒より3学期の抱負

### 『3学期に向けて』

生徒会代表生徒

皆さんこんにちは。昨日で冬休みが終わり、今日から3学期が始まりますね。2学期には学校祭や合唱コンクールなど、大きな行事がたくさんありましたが、冬休みの間にたくさん休んで3学期に向けての準備をすることは出来ましたか？

3学期には、学校づくりプロジェクトや、全校協議会などの生徒会活動があります。ところで、みなさんは2学期の生徒会ラジオで伝えた自治的な活動について覚えてますか？今回の生徒会活動は、みなさんが学校のことについて考え、自身の学校生活を改善したり、自分たちだけでは改善出来ないものに関しては学校に意見したりすることのできる活動です。こういった活動を、自治的な活動といいます。自治的な活動を行うときに大切なことは、何かを「変える」ということではなく、自分が行っていることの目的について深く考え、その活動の目的に沿った行動を取ることだと思います。なので、最初からこの活動はもっとこうしたほうがいいという意見を言ったり、自分から率先してみんなの前に立って行動することは難しくても、自分が行っている活動について、目的を考え、自分ができる範囲でその目的を達成できるような行動を取ってみてほしいです。一人一人がこのことを意識するだけで、日章中学校はより良い学校へと進んでいくと思うので、これらのこと自分事と捉え、できるようになっていきましょう。

### 『冬休みを振り返り3学期に向けて』

1年4組 代表生徒

私は冬休みに一番楽しかったことは、友達と映画に行ったことです。中学生になり行動範囲が広がったことで、とても良い時間を過ごせました。また、「マンダラチャート」を用いて、2026年の目標を立てました。これは、9×9のマス目を使って目標と具体的な行動を整理する思考ツールです。これを作成したこと、目標達成のために今すべきことが明確になりました。そのうえで、3学期の勉強面での目標は「継続」に決めました。2学期も毎日復習はしていましたが、「明日はこの教科がないから」と後回しにしてしまうことがありました。3学期はこの弱点を改善し、毎日欠かさず取り組みたいです。さらに、生活面では「スマホの使用時間を1~2時間以内に抑える」ことを目指します。自分への甘えをなくし、決めたルールを守り抜くことで、冬休みに立てた目標を必ず達成したいと考えています。

3学期は今の学年の総仕上げの時期です。後回しにする癖を克服し、最高の形で今のクラスを締めくくれるよう、全力で取り組んでいきます。



学校の管理職や教職員を対象としたフォーラムで、生徒会執行部が「生徒の声を発表する場・共有する場をつくることで、自治的な活動が広がる」と、日章中での取組を発表をしてきました。

## 『冬休みの振り返りと3学期の抱負』

2年4組 代表生徒

私が冬休みに意識したことは部活と勉強を両立することです。私は第3回定期テストに向けて冬休みから計画的にコツコツ勉強しようと思いました。なぜなら前回の第2学期定期テストの結果があまり満足するものではなかったからです。そのため一日も怠らず計画的に勉強しようと思いました。

部活では10月に新人戦で接戦で負けてしまい、とても悔しい思いをしたので冬休みの練習では、勝負どころで負けないよう、苦しいときでも折れず努力しました。

3学期の抱負は3年生に近づいてきたので日常生活でも部活でも責任をもち、最後の大会である中体連に向けて日々練習に励むことです。受験もあるので勉強も同時に頑張りたいと思います。これで終わります。

## 『冬休みの振り返りと3学期の抱負』

3年4組 代表生徒

私は冬休みに、今までより多く人とコミュニケーションをとることを意識して過ごしました。私は普段から家族にその日にあった出来事を話すことが多いので、人と会話をする時間は多いほうだと思っています。ですが、その会話の中で聞きかえしたり、うまく説明ができなくて話が長くなってしまい、結論を伝えるのに時間がかかってしまうことがあります。そこで、今までのようになだれ話をするのではなく、自分の言いたい結論を相手に伝えること、その話の詳しい内容ができるだけ簡単にわかりやすく相手に伝えることを意識してみました。これから控えている面接試験のために、話したいことの要点をまとめて話ができるように冬休みに意識したことを続けていきたいです。

また、中学校の最後の大きなテストである定期テストの勉強も頑張りました。2学期の定期テストでは、一つの科目に集中しすぎてしまい、勉強に偏りができ点数を落としてしまった、という反省点がありました。同じことをして点数を落とさないように、なるべく前日にやったことを復習してから次の勉強をしたり、毎日コツコツ苦手なところを中心に取り組むことができました。

最後に3学期に頑張りたいことは、時間を大切にすることです。学校にいる時間は常に時計を見て行動し、休み時間と授業のメリハリを忘れずに。1年生のときからやっている当たり前なことだけど、慣れで気が抜けることがないようにします。休日は今何をするべきなのかを考えながら時間を有効につかって生活したいと思います。

中学校生活3年間の中でこの3学期が一番短いので一分一秒を大切に、後悔のない3学期をおくるように気を引き締めて過ごしたいと思います。

### 札幌地区中学生バドミントン団体戦大会



2年

